

平成21年2月分電力需給状況

需要の概要

平成21年2月の販売電力量は、23億8百万kWh時、前年比 89.3%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、1月下旬から2月の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、前年比 93.8%となった。

電灯等の低圧需要の2月分検針期間は、前月(1月)の検針日～当月(2月)の検針日の前日までの1か月間であるため、1月における気温影響の一部は、2月分に反映される。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、2月の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、前年比 90.9%となった。

産業用の「大口電力」は、ほぼ全ての業種で前年を下回り、前年比 81.7%となった。

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 127.0%となった。
- 水力は、豊水の影響などにより前年比 204.9%となった。
- 火力は、需要の減、原子力の増などにより、前年比 58.3%となった。

需要実績

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	919	93.8
	電 力	169	90.6
	計	1,088	93.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	475	90.9
	産業用電力	745	83.1
	うち大口電力	(577)	(81.7)
	計	1,220	86.0
販売電力量 計		2,308	89.3
融 通		422	69.3

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

大口電力の主な産業別内訳

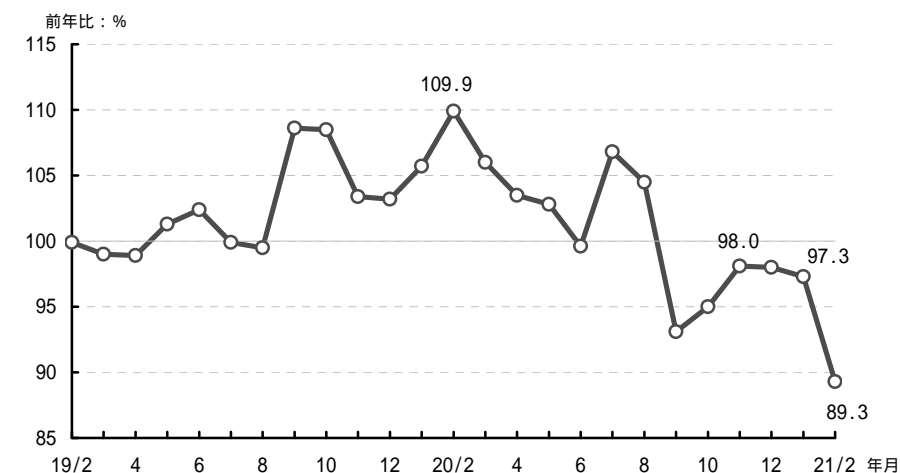
	電力量	前年比		
		21/2月	21/1月	20/12月
紙・パルプ	131	77.5	72.9	79.2
化 学	93	66.8	72.2	89.3
鉄 鋼	62	98.6	113.2	89.0
機 械	119	81.2	86.9	86.8
そ の 他	172	90.9	96.1	99.7
合 計	577	81.7	85.4	89.2

供給実績

	電力量	前年比	備 考
原子力	(45) 1,319	127.0	出水率 167.9% (20年2月出水率 82.3%)
水 力	(8) 239	204.9	
火 力	(46) 1,320	58.3	
新エネ	(1) 28	102.2	
発受電計	(100) 2,906	84.3	
その他	1		
供 給 計	2,907	84.2	

注1：新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2：()内は構成比

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	21/1月				21/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	7.0	5.5	6.7	6.4	7.6	9.6	9.0	8.7
平年差	0.6	0.2	1.4	0.6	2.3	3.1	2.5	2.6
前年差	0.3	1.0	1.5	0.1	2.3	4.7	2.5	3.2

(参考3) 各県別の需要状況

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(87.4) 494	(90.1) 377	(88.8) 825	(90.8) 612

注：()内は前年比